

(土曜日) 要約筆記者養成講座 カリキュラム

回数	講義日	講	教科名	指導内容
1	6月5日	1	聴覚障害の基礎知識	聴こえの仕組みと聴覚障害、聴覚補償、聴覚障害者のコミュニケーション 聴覚障害者のコミュニケーション、中途失聴・難聴者の現状と課題
2	6月12日	2	要約筆記の基礎知識 I	難聴者運動と要約筆記の歴史 要約筆事業の位置づけ、通訳としての要約筆記
3	6月19日	3	日本語の基礎知識	日本語の特徴 日本語の表記、
4	6月26日	4	要約筆記の基礎知識 II	要約筆記の目的と三原則 要約筆記の表記の考え方
5	7月3日			基本的な表記、ソフトのインストール 画面全体を意識する
6	7月10日	4	要約筆記の基礎知識 II	総合実習
		5	話しことばの基礎知識	話しことばと書きことば
7	7月17日	5	話しことばの基礎知識	話し言葉の特徴と活用、そぎ落とし 短く表現する技術
8	7月24日			共有情報を活用する 総合実技実習
9	7月31日	6	社会福祉の基礎知識 I	日本国憲法基本的人権の尊重、社会福祉の理念と歴史
		8	社会福祉の基礎知識 II	障害者権利条約
10	8月7日	8	社会福祉の基礎知識 II	障害者福祉の概要と施策の現状、障害者の福祉施策の現状 【実技】学んだことをいかして入力する
11	8月21日	9	伝達の学習	コミュニケーションの基礎理論、情報保障の基礎理論 伝達実践技術実習
12	8月28日	10	要約の学習	要約の定義と意味、情報伝達における要約 要約実践技術実習
13	9月4日	11	チームワーク	使用機器、ネットワーク、各担当の役割 チームワークの技術
14	9月11日			交代の意味と方法 チームでの動き方
15	9月18日	11 12	チームワーク ノートテイク	幅広い連携、対応力の育成 ノートテイクの方法、留意点
16	9月25日	12	ノートテイク	ノートテイクの方法、技術 目的に応じた入力・表出
17	10月2日			場面对応 ノートテイクの技術2・3 利用者のニーズへの対応 P60～63
18	10月9日	13	対人援助	中途失聴・難聴者の臨床心理 カウンセリングの基礎理論、対人支援・社会福祉従事者としての専門性
19	10月16日	15	連係入力	連係入力の手法 役割分担
20	10月23日	15	連係入力	交代の方法 連係入力の注意点
21	10月30日	14	要約筆記者のあり方 実技練習	心構えと倫理、要約筆記者としての専門性 総合練習

時間：10時～15時